

# 教育デザイン部門紹介

藤本 憲市, 岡本 裕之, 裏 和宏, 金山 まい, 田所 育久子, 豊嶋 尚子, 安土 正枝, 川瀬 舞  
K. Fujimoto, H. Okamoto, K. Ura, M. Kanayama, I. Tadokoro, N. Toyoshima, M. Azuchi, M. Kawase  
(香川大学)

## 1. まえがき

教育デザイン部門は、e-Learning を積極的に進めるために平成 28 年度に新設された。情報通信技術を活用した e-Learning 環境の整備計画や、そこで用いられる電子教材制作の支援に関することを担当しており、四国における二つの大学連携 e-Learning 教育事業 (e-Knowledge コンソーシアム四国事業 (eK4) 及び知のプラットフォーム形成事業における e-Learning (知プラ e)) を支える学内組織の一つである。本報告では、本部門の業務内容を紹介するとともに、平成 28 年度中の活動内容と平成 29 年度の活動予定について述べる。

## 2. 平成 28 年度活動報告

平成 28 年度の人員体制は、教員 2 名 (併任)、事務職員 1 名、技術補佐員 6 名 (併任含む) で構成され、eK4 科目及び知プラ e 科目のコンテンツ制作からそれら授業の運用支援を担当した。

### 2.1. ICT 活用教育環境の整備

図 1 に香川大学における大学連携用 Moodle (e-Learning システム) のスナップショットを示す。この Moodle 上に eK4 科目及び知プラ e 科目のコンテンツを配置し、コンテンツの配信管理、授業改善アンケートの集計、Moodle へのアクセス数管理、受講者からのシステムトラブルに関する質問対応など、授業運用支援体制する体制 (ICT 活用教育環境) を整備した。その結果、平成 28 年度は、前後期あわせて 10 科目の e-Learning コンテンツを配信したが、いずれの科目も大きなトラブルなく運用することができた。



図 1 香川大学における大学連携用 Moodle

## 2.2. 電子教材の制作支援

Moodle 上で配信する講義映像の収録は、主に、総合情報センター2階にある e-Learning スタジオで行っている。平成 28 年度は、クォータ制導入に伴う主題科目の分割に係る追加コンテンツの制作や、平成 29 年度以降に新規開講予定の知プラ e 科目及び全学必修科目 (主題 C-基礎科目) のコンテンツ制作の支援を行った。

## 3. 平成 29 年度活動計画

eK4 科目を知プラ e 科目に移行し、更にクォータ制導入に伴う主題科目分割のため、平成 29 年度は、大学連携用 Moodle 上で前期 8 科目、後期 11 科目の知プラ e 科目を配信予定であり、それらすべての授業の運用支援を行う予定である。

コンテンツ制作については、知プラ e 科目だけでなく、香川大学のみで開講する科目や他大学開講科目のコンテンツ制作も支援の対象となり、コンテンツ制作に係る業務量は今後も増加することが予想される。

その他、連携大学を遠隔で接続して実施する委員会、シンポジウム、及び研修会の開催支援 (遠隔会議システムの運用支援)、並びに大学連携 e-Learning 教育支援センター四国及び eK4 ウェブサイト情報の更新、eK4 ニュースレター及び eK4 メールマガジンの発行を行う予定である。

## 4. あとがき

平成 29 年度は、知プラ e 科目だけでなく、香川大学のみでの科目 (主題 C-基礎科目) の授業運用支援も行っている。これら e-Learning 授業を大過なく運用できるよう、また平成 30 年度当初に知プラ e 科目を問題なく開講できるように、総合情報センタースタッフ及び委員各位、並びに知プラ e 科目担当教員各位のご支援を是非お願いしたい。

なお、平成 28 年度の人員体制に比して、平成 29 年度は教員 1 名減の体制で業務を行っている。これまで本部門の陣頭指揮を執っていただいた村井礼 教授 (平成 29 年 4 月 1 日に山口大学へ異動) 及びコンテンツ制作を精力的に担当していただいた山口明日香 技術補佐員 (平成 29 年 5 月末で退職) の両氏に対し、感謝の意を表します。